

資料 2

避難指示区域住民推定被ばく線量と放射線作業従事者平均被ばく線量

避難指示地域住民

推定被ばく線量 (mSv/年)	川内村	田村市都路地区	飯舘村
	避難区域外／解除準備区域／居住制限区域	避難指示解除区域 (2014年4月解除)	居住制限区域
農業	1.7～3.5	0.9～1.2	7.1～16.8
林業	4.8～5.5	2.3	8.8～17.0
教職員	1.1～1.8	0.7(教職員) 0.6(事務職員)	3.8～11.2
高齢者	1.1～2.1	0.6～0.8	4.9～16.6

内閣府原子力被災者支援チームが放射線医学総合研究所と日本原子力究開発機構に依頼して2013年10月実施。個人線量計による推計。(2014.4.18 経産省発表)

放射線作業従事者

放射線作業従事者平均被ばく線量 (mSv/年)	医療	工業	福島第一原発	
			東電社員	協力会社
平成25(2013)年度	0.29	0.16	3.24	5.51
平成24(2012)年度	0.29	0.07	4.46	5.44
事故前 平成21(2009)年度	0.29	0.06	0.8 (全国平均0.3)	1.5 (全国平均1.1)

医療・工業分野での被ばく線量：福島原発事故によりバックグラウンド (B.G) の値が高くなっている地域での業務上の被ばく線量は、B.G を差し引いた個人線量 (数値は千代田テクノルのデータより)

福島第一原発作業員：東京電力データより

全国の発電用原子炉労働者 (もんじゅ・ふげんを含む)：原子力資料情報室通信より